

安全データシート

作成日: 2023 年 11 月 1 日
Rev.1

1 化学品及び会社情報

【化学品の名称】	
製品名（製品番号）	: Automated System Diagnostics Pack（C23913）
構成試薬	: マイクロビーズ（コンパートメント R1a）、 システムチェック（コンパートメント R1b）、 システムチェック（コンパートメント R1c）、 システムチェック（コンパートメント R1d）、 システムチェック（コンパートメント R1e）
シリーズ	: アクセス
【提供者の情報】	
会社名	: ベックマン・コールター株式会社
住所	: 〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 5 番 7 号 TOC 有明ウエストタワー
担当部門	: 品質・薬事統括部門
電話番号	: 0120-566-730

2 危険有害性の要約

マイクロビーズ（コンパートメント R1a）

下記による分類 : 非該当

*EC1272/2008(CLP/GHS)
*US-OSHA (HCS 29 CFR
1910.1200)及び UN GHS

絵表示又はシンボル : 非該当

下記に準拠
*EC1272/2008(CLP/GHS)
*US-OSHA
*UN GHS

注意喚起語 : —
危険有害性情報 : —

注意書き : 非該当
【安全対策】
【応急措置】
【保管】
【廃棄】

他、共通

下記による分類 : 皮膚刺激性 区分3
: 皮膚感作性 区分1
*EC1272/2008(CLP/GHS)
*US-OSHA (HCS 29 CFR : 眼刺激性 区分2
1910.1200)及び UN GHS : 水生環境有害性長期（慢性）区分 3
: 水生環境有害性短期（急性）区分 3

絵表示又はシンボル

下記に準拠
*EC1272/2008(CLP/GHS)
*US-OSHA
*UN GHS



安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

注意喚起語 危険有害性情報	: 警告 : H316 軽度の皮膚刺激 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれあり : H319 強い眼刺激 : H412 長期的影響により水生生物に有害
注意書き 【安全対策】	: P261 蒸気の吸入を避けること : P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと : P273 環境への放出を避けること : P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること
【応急措置】	: P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと : P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 : P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること : P333+P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること : P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること : P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、使用する場合には洗濯をすること
【保管】	: —
【廃棄】	: P501 地域の規制に従って内容物／容器を廃棄すること

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

成分情報

キット名	化学名	化学式 CAS 番号	含有量	官報公示整理番号
マイクロビーズ (コンパートメント R1a)	アジ化ナトリウム	NaN_3 26628-22-8	0.1%未満	1-482
他、共通	エトキシラウリル アルコール	$(\text{C}_2\text{H}_4\text{O})_n\text{C}_{12}\text{H}_{26}\text{O}$ 9002-92-0	1～3%未満	7-97
	アジ化ナトリウム	NaN_3 26628-22-8	0.1%未満	1-482
	5-クロロ-2-メチル-4-イソ チアゾリン-3-オン (EC 番 号 247-500-7) と 2-メチル -4-イソチアゾリン-3-オン (EC 番号 220-239-6) の 反応生成混合物 (3:1)	— 55965-84-9	0.05%未満	白物質 5- 5235, 既存 9-378

安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

4 応急措置

マイクロビーズ（コンパートメント R1a）

吸入した場合	: 吸入者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
目に入った場合	: 緩やかな水道水で 15 分以上まぶたを開けて目を洗ってください。
皮膚についた場合	: 大量の水で 15 分以上洗い流してください。
飲み込んだ場合	: 水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
急性及び遅延性の最も重要な症状／影響	: 有害な症状又は影響は確認されていません。
応急処置及び必要とされる特別な処置の指示	: 特別な治療や処置は必要ありません。

他、共通

吸入した場合	: 吸入者を空気の新鮮な場所に移してください。呼吸が停止している場合は直ちに人工呼吸を行い医師の手当てを受けてください。
目に入った場合	: 緩やかな水道水で 15 分以上まぶたを開けて目を洗ってください。
皮膚についた場合	: 大量の水で 15 分以上洗い流してください。汚染された衣服及び靴は脱いでください。痛みや刺激が生じた場合には医師の手当てを受けてください。
飲み込んだ場合	: 水で口をよく洗ってください。刺激や不快感が生じた場合は医師の手当てを受けてください。
急性及び遅延性の最も重要な症状／影響	: 皮膚や眼に刺激を生じる場合あり : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれあり : 健康に関する詳細はセクション 11 の毒物に関する情報を参照してください。
応急処置及び必要とされる特別な処置の指示	: 追加の関連情報なし

5 火災時の措置

共通

消火剤	: 火災では二酸化炭素（CO ₂ ）、粉末消火剤、噴霧水又は泡消火剤を用います。大規模火災では周辺火災に適した消化剤を用います。
物質／混合物から生じる特別な危険有害性 特別な火災及び爆発危険性	: 特別な危険有害性は確認されていません。
有害燃焼生成物 消火作業者の保護具	: 本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません（水溶液）。 : 全ての薬品火災では自給式の呼吸装置を推奨します。

6 漏出時の措置

共通

人体に対する予防措置	: 本品はヒト及び動物由来物質を含有しているため、感染の危険性があるものとして注意して取り扱ってください。防護のための一般安全ガイドラインを遵守してください。 : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用してください。
環境に対する予防措置	: 漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。 : 未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。 : 流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。
流出及び漏出時の措置	: 予防措置として、こぼした物質は漂白剤を水で 1:10 希釈した溶液で処理してください。処理した液を吸引し、適切な廃棄用容器に入れてください。作業中は飛沫が生じないように注意してください。適用を受ける廃棄物処理基準に従ってください。

安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

7 取扱い及び保管上の注意

マイクロビーズ(コンパートメント R1a)

混触危険性を含む安全な保管条件 : 製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。強酸、強塩基、強酸化剤及び不適合物質から離して保管してください。

他、共通

安全な取扱いのための予防措置 : 本品は感染の危険性があるものとして注意して取り扱ってください。安全基準に従ってください。目や皮膚に触れないようにしてください。

混触危険性を含む安全な保管条件 : 製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。強酸、強塩基、強酸化剤及び不適合物質から離して保管してください。

8 曝露防止及び保護措置

マイクロビーズ(コンパートメント R1a)

設備対策 : 特別な設備は必要ありませんが、換気を心がけてください。

保護眼鏡 : 目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

保護手袋／保護衣 : 皮膚の防護のため、不浸透性手袋（ニトリル又は相当品）の着用をお勧めします。

呼吸用保護具 : 通常の使用条件では、本品の使用には保護マスク等の制約はありません。

他、共通

設備対策 : 特別な設備は必要ありませんが、換気を心がけてください。

保護眼鏡 : 目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

保護手袋／保護衣 : 皮膚の防護のため、不浸透性手袋（ニトリル又は相当品）の着用をお勧めします。

呼吸用保護具 : 通常の使用条件では、本品の使用には保護マスク等の制約はありませんが、換気が適切に行われず過剰量の曝露のおそれがある場合は、資格を有する専門家に保護マスク等の使用を相談してください。

9 物理的及び化学的性質

マイクロビーズ (コンパートメント R1a)

物理状態	: 液体	溶解度	
色	: 懸濁時は赤茶色	水	: 混和
臭い	: 無臭	有機溶媒	: 未定・不明
pH	: 7.4	n-オクタノール／水分配	: 未定・不明
融点・凝固点	: 未定・不明	係数 (log 値)	
沸点又は初留点及び	: 未定・不明	自然発火点	: 適用外
沸点範囲		分解温度	: 未定・不明
引火点	: 適用外	蒸気圧	: 未定・不明
可燃性	: 適用外	粘度	: 未定・不明
爆発下限界及び爆発	: 適用外	粒子特性	: 適用外
上限界／可燃限界の			
上限・下限			
相対ガス密度	: 未定・不明		
密度及び／又は相対	: 1.007		
密度			

安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

他、共通

物理状態	: 液体	溶解度	
色	: 薄黄色	水	: 混和
臭い	: 無臭	有機溶媒	: 未定・不明
pH	: 7.34	n-オクタノール／水分配	: 未定・不明
融点・凝固点	: 未定・不明	係数 (log 値)	
沸点又は初留点及び	: 未定・不明	自然発火点	: 適用外
沸点範囲		分解温度	: 未定・不明
引火点	: 適用外	蒸気圧	: 未定・不明
可燃性	: 適用外	粘度	: 未定・不明
爆発下限界及び爆発	: 適用外	粒子特性	: 適用外
上限界／可燃限界の			
上限・下限			
相対ガス密度	: 未定・不明		
密度及び／又は相対	: 1.017		
密度			

10 安定性及び反応性

共通

反応性	: 追加の関連情報なし
化学的安定性	: 本品は推奨する保管条件で安定です。
危険有害反応性の可能性	: アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成します。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがあります。
避けるべき条件	: 製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。熱や直射日光に触れないようにしてください。
混触危険物質	: 金属及び金属化合物
有害な分解生成物	: 重大な危険を引き起こす分解生成物は本品（水溶液）には含まれていません。

11 有害性情報

マイクロビーズ(コンパートメント R1a)

危険有害成分の毒性データ

アジ化ナトリウム	: 経皮 LD50 ウサギ 20 mg/kg (NLM_HSDB)、 吸入 LC50 ラット 0.054~0.52 mg/L 4h (粉塵) (ECHA_API)、 経口 LD50 ラット 27 mg/kg (NZ_CCID)
被曝の主要経路	: 一般的には、吸引、誤飲及び目／皮膚との接触があります。感染性物質に特有の経路としては、皮膚の刺傷、傷口、粘膜への接触及びエアロゾルの吸引が考えられます。
急性毒性	: データがなく分類できない。
皮膚腐食性／刺激性	: データがなく分類できない。
目に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データがなく分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データがなく分類できない。
発がん性	: 発がんのおそれなし
生殖細胞変異原性	: データがなく分類できない。
生殖毒性	
特定標的臓器毒性、単回ばく露	: データがなく分類できない。
特定標的臓器毒性、反復ばく露	: データがなく分類できない。
誤えん有害性	: データがなく分類できない。

安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

他、共通

危険有害成分の毒性データ

アジ化ナトリウム : 経皮 LD50 ウサギ 20 mg/kg (NLM_HSDB)、
吸入 LC50 ラット 0.054~0.52 mg/L 4h (粉塵) (ECHA_API)、
経口 LD50 ラット 27 mg/kg (NZ_CCID)

5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾ
リン 3-オン (EC 番号 247-500-
7) と 2-メチル-4-イソチアゾリン
-3-オン (EC 番号 220-239-6) の
反応生成混合物 (3:1) : 経皮 LD50 ウサギ 87.12 mg/kg (ECHA_API)、
経口 LD50 ラット 53 mg/kg (NLM_CIP)

エトキシラウリルアルコール : 経皮 LD50 ラット >2000 mg/kg (ECHA_API)、
経口 LD50 ラット 1 g/kg (NLM_CIP)

被曝の主要経路 : 一般的には、吸引、誤飲及び目／皮膚との接触があります。感染性物質に特有の経路としては、皮膚の刺傷、傷口、粘膜への接触及びエアロゾルの吸引が考えられます。

急性毒性 : データがなく分類できない。
皮膚腐食性／刺激性 : 軽度の皮膚刺激
目に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 眼への強い刺激のおそれあり。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 皮膚接触により感作を起こすことがあります。

発がん性 : 発がんのおそれなし

生殖細胞変異原性 : データがなく分類できない。

生殖毒性 : データがなく分類できない。

特定標的臓器毒性、単回ばく露 : データがなく分類できない。

特定標的臓器毒性、反復ばく露 : データがなく分類できない。

誤えん有害性 : データがなく分類できない。

1 2 環境影響情報

共通

生態毒性

淡水生物

アジ化ナトリウム : 96 h LC50 Oncorhynchus mykiss: 0.8 mg/L、
96 h LC50 Lepomis macrochirus: 0.7 mg/L、
96 h LC50 Pimephales promelas: 5.46 mg/L (流水式)

マイクロトックス : 情報なし

ミジンコ : 情報なし

淡水藻類 : 情報なし

残留性と分解性 : 本品では未定

生物蓄積性 : 本品では未定

土壤中の移動度 : 本品では未定

PBT 及び vPvB 評価の : 本品では未定

結果 : PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 非該当
vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 非該当

安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

1 3 廃棄上の注意

共通

- 製品の廃棄 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄してください。
 実際の廃棄は、許可を受けた産業廃棄物処理業者等に依頼するか、含有物を化学的に分解した後、その水溶液が中性であることを確認して廃棄してください。生体有害物質のおそれがあるので、バイオハザード廃棄物として該当する法令に従って処分してください。
 アジ化ナトリウムは保存剤として用いられますが、金属製排水管内で爆発性化合物を生成することがあります。
 アジド化合物が蓄積する可能性を回避するため、未希釈の試薬を廃棄した後は排水管を水で洗い流してください。
- 包装の廃棄 : 使用済み／未使用の廃棄物及び汚染された包装は国や地方自治体の規定に従い廃棄してください。

1 4 輸送上の注意

共通

- 国連番号 : 非該当
 クラス（国連分類） : 非該当
 容器等級 : 非該当
 環境有害性 : 有害液体物質（Y類同等の物質）（エトキシラウリルアルコール）
 注意事項 : 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光を避ける。

1 5 適用法令

マイクロビーズ（コンパートメント R1a）

- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 労働安全衛生法 : 非該当
 化学物質管理促進法（PRTR法） : 非該当
 大気汚染防止法 : 非該当
 水質汚濁防止法 : 非該当
 土壌汚染対策法 : 非該当

他、共通

- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 労働安全衛生法 : 非該当
 化学物質管理促進法（PRTR法） : 第一種指定化学物質（1-460号）（エトキシラウリルアルコール）
 大気汚染防止法 : 非該当
 水質汚濁防止法 : 生活環境項目（施行令第三条第一項）（エトキシラウリルアルコール）
 土壌汚染対策法 : 非該当

安全データシート

製品名: Automated System Diagnostics Pack

製品番号: C23913

Rev. 1

16 その他の情報

引用文献

NITE 化学物質総合情報提供システム http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop

厚生労働省 職場のあんぜんサイト

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds_label/label_howmade.htmlJCDB Chemical Database Search Service <https://ezservice.jcdb.jp/search/ezcric.php>

BECKMAN COULTER 安全性データシート

作成日

2024 年 11 月 1 日

注意

ベックマン・コールター社はここに記載した内容について有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性あるいは通用性を保証、もしくは明言するものではありません。当社はこの内容又は製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任を負うものではありません。また、危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則に規制されることがあります。

詳細については最寄りのベックマン・コールター株式会社営業所までお問い合わせください。